

## はじめに

みなさんが生まれ育った、或いは、今、住んでおられる地域の“昔”はどのような様子であったかご存知ですか？

今回、このような素朴な問いに対して、私たちが生まれ育った河合町大字川合の市場地区にかかる昭和初期(約80年前)及び戦後まもなく(約60年前)の様子を再現しました。

かつては、大和川を利用した商業地域で、メイン通りには沢山のお店が並び、「銀座通り」と言われていたと聞いたことはありますが、「言葉」先行で、実際どこにどんなお店があったのかは、知りませんでした。

地元を愛する上で、その地域の歴史と伝統を次世代に伝えていくことは、重要な役割だと私たちは認識しており、その手段として、「言葉」から、「形」として残せるように川合市場にお住いで当時をよくご存知であるお二人の方から聞き取りをさせていただき、地図に記録し、当時と現在の写真を載せて再現してみました。

これを契機とし、教材など様々な活用に発展し、各地域を再現する機運が広がり、町や各種団体の事業としていくことで、町民の地域愛及び次世代に向けての郷土愛育成につながれば幸いです。

最後になりましたが、ご多忙のところ快く写真の提供などにご協力いただいた川合市場の皆様に対して心から御礼を申し上げます。

平成25年12月

河合町役場

総務部 政策調整課 岡田健太郎

教育部 教育総務課 松本武彦